

既設フルーム水路を利用した管水路

工事名：山手幹線用水路工事

概要：配水方式が変更（開水路から管水路へ変更）された用水路において、廃止となる開水路（L = 2,080m）を利用する。

効果 管水路基礎材料費の低減、開水路の処分費用の削減、廃棄物の減量化が図られ、全体工事費が1,344百万円から990百万円に縮減（縮減額354百万円）

従来工法
開水路を撤去し新たにパイプを敷設



コスト縮減工法
開水路を撤去せず、開水路内にパイプを敷設



撤去予定だった開水路



旧開水路内にパイプを布設